

# GOVERNOR'S

Rotary International District

## MONTHLY LETTER

2016-17 2760



人類に  
奉仕する  
ロータリー



### CONTENTS

- |    |  |    |                          |
|----|--|----|--------------------------|
| 02 | ガバナー新年のご挨拶                                     | 11 | 地区青少年交換プログラムINBOUND大阪研修  |
| 03 | ガバナーエレクト・ガバナーノミニー新年のご挨拶                        | 13 | 米山奨学生学友合同忘年会報告           |
| 04 | 職業奉仕月間   | 14 | フィリピンへの職業研修チーム（VTT）派遣の報告 |
| 05 | 第1回ガバナー補佐会議報告                                  | 16 | 第1回地区内クラブ社会奉仕委員会報告       |
| 06 | 東尾張分区分IM報告                                     | 17 | 財団室NEWS2017年1月号          |
| 07 | 地区青少年交換プログラム第4回オリエンテーション<br>ROTEX主催カルチャーフェア 報告 | 23 | ハイライトよねやま201             |
| 09 | 第6期RLI2760分科会研修パートⅢ報告                          | 25 | 風の便りVol.2No.7            |
| 10 | 第45回ロータリー研究会報告                                 | 26 | コーディネーターニュース             |
|    |  | 27 | 文庫通信／米山梅吉記念ご案内           |
|    |  | 28 | 会員数及び出席報告                |

ガバナー月信

2017 / Jan

1



表紙の写真：  
富士山の朝焼け

※掲載されている写真等の無断転載はご遠慮ください。



# ガバナーメッセージ



Rotary Serving Humanity  
人類に奉仕するロータリー



ガバナー 服部 良男



## 新年のご挨拶

新年 あけましておめでとうございます。

昨年は、1月にアメリカ合衆国、サンディエゴにて国際協議会が1月17日から23日まで開催され、夢のような一週間を過ごしてきました。ジョン・ジャーム RI 会長は、ROTARY SERVING HUMANITY 「人類に奉仕するロータリー」をテーマとし、ポリオ撲滅、ロータリー財団100周年を祝おうと我々世界のガバナーに熱く語りかけました。その想いを受け、地区方針をBE THE ROTARIAN FIND A ROTARIAN 「真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう」とし、地区の重点課題を当地区の持続可能性を見据えて、オンラインツールの活用にしました。

地区組織に関しては、地区戦略計画委員会を新設、その下に危機管理委員会を置きました。研修委員会から RLI 実行委員会を分離独立させ、広報・IT 委員会を公共イメージ向上委員会としました。学友委員会を財団委員会の小委員会ではなく、地区の委員会としてすべての学友が集う委員会に格上げし、当地区の特徴あるイベント担当の WFF 実行委員会を独立した委員会にいたしました。

3月6日の地区チーム研修セミナーに始まり、PETS（会長エレクト研修セミナー）、地区研修・協議会を経て、ガバナー年度が始まりました。ガバナー公式訪問は、8月22日に始まり、10月26日に83クラブ全て終了しました。会長・幹事の皆さんにはお世話になりました。また、会員の皆様には、心温まる例会でお迎えいただき感謝いたします。

10月22日、23日には、第4回ワールド・フード+ふれ愛フェスタを加藤陽一パストガバナー実行委員長のもと開催し、ゲリー・フォアン元 RI 会長、北清治 元 RI 理事にもご出席いただき、晴天にもめぐまれ7万人を超える人々にご来場いただきました。

11月5日、6日は、小牧ロータリークラブのホストで、地区大会を開催し、RI 会長代理として、国際ロータリー第2750地区水野功パストガバナーをお迎えし、ロータリー財団100周年を祝って、2500名を超える地区ロータリアンに参加いただきました。ありがとうございました。

11月28日から12月1日までは、斎藤直美 RI 理事主催の第45回ロータリー研究会がウェスティンナゴヤキャッスルホテルでジョン・ジャーム RI 会長ご夫妻をお迎えして開催され、全国から600名を超える役員、パストガバナー、関係者にご参加いただきました。

後半も IM・RYLA など活動が残っていますので、皆様よろしくお願ひします。

最後に、6月10日からアメリカ合衆国、アトランタで開催される国際大会では、6月11日の夜、当地区のガバナーナイトで皆さまをお待ちしています。

# 新年のご挨拶

## ガバナーエレクト 神野 重行



新年あけましておめでとうございます。

今年は何年。昔から「申酉騒ぐ」と言われていますが、昨年の申年は確かに世界各国で思いがけない、思いもよらぬ出来事が続きました。ある意味では歴史に残る年だったようにも思います。これはロータリーの世界でも同じことが言える一年でした。4月の規定審議会で従前の規定を大きく変える決定がされ、各クラブでも変更規定の理解と対応に、今までにない努力を積み重ねたことと思います。しかしながらロータリーを取り巻く潮目が変わった今、我々ロータリアンが今までと同じ気持ちでロータリー活動をしていては、世間からガラパゴスと言われる存在になることは間違いないでしょう。そんな潮目、流れが変わったと言われる今年度、服部ガバナーは当地区に新しい息吹を吹き込まれました。

私は年始早々、国際協議会でイアン H.S. ライズリー RI 会長エレクトのテーマを聞いて、次年度地区方針を立てさせていただきます。ロータリーの理念は変わりませんが、当地区の発展のために精一杯頑張りますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

今年一年が会員各位にとって、充実した佳き年になりますよう祈念して、新年の挨拶とさせていただきます

## ガバナーノミニー 村井總一郎



国際ロータリー第 2760 地区の会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年ご就任されたジョン・ジャーム RI 会長の『人類に奉仕するロータリー』のテーマのもと、服部良男ガバナーの情熱あふれるご指導により、活力ある地区の運営がなされています。また多くの会員の方が My Rotary に登録されロータリーの様々場面で活用されています。

また今年後半からは神野ガバナー年度がスタートします。私はガバナーノミニーとしてお二人の先輩ガバナーの運営にかかわってゆくことで、多くのことを学び取り、当地区の会員の皆様とともに意義あるロータリーライフが楽しめるように努力してまいりたいと思っております。

今ロータリーは大きな潮目にさしかかっているといわれています。クラブの運営の柔軟性の導入や SNS の活用、会員増強など、多くの課題がありますが、皆様との情熱あふれる奉仕活動は、きっと大きな成果を産み出すものと信じております。

会員皆様の益々のご健勝とロータリアンとしてのご活躍により素晴らしい 1 年になりますことを祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 職業奉仕月間について

職業奉仕委員長 匹田雅久

2014年10月のRIの理事会において、ロータリーの特別月間を、重点分野を協調するものに変更されました。そのため、毎年10月の「職業奉仕月間」は、クラブが職業奉仕の理念を日々、実践することを強調するための月間として毎年1月に移行されました。この特別月間で推奨されるクラブ活動には、地区行事でのボランティアの表彰、ロータリー親睦活動への参加の推進、職業奉仕活動またはプロジェクトの実施、未充填の職業分類に焦点を当てた会員増強の推進などが含まれます。(ロータリー章典 8.030.3)

当地区においては、地区職業奉仕委員会への各クラブからの卓話要請が多く、今年は15クラブへ卓話に訪問する予定です。

新年度が始まる当初のプログラムでは、各クラブがなかなか思うようなことが行われないのが現実ですが、半期を過ぎた1月であれば、各クラブの職業奉仕委員長も思い切ったことができるのではないのでしょうか。地区職業奉仕委員は卓話に行き各クラブの職業奉仕委員長だけでなく、クラブの皆さんにRIが進める推進項目を具体的にお伝えし、真の職業奉仕を学んで頂きたいと思います。

従来はどのクラブでも会員会社の従業員を対象にした優良従業員表彰や大手の会社の見学訪問をされる傾向が多いのも現実です。

ここで、当委員会が推奨する一例を紹介します。

出前授業として、会員の会社が生業としている職業を紹介するため、学校へ訪問し、子供たちと一緒にちくわを作るという手間と時間の掛かることを行った会員がいます。それは、一昨年から始めた「出張ちくわ教室」です。

昨年は東三河の小学校へ訪問し、15校児童1,182名と先生、PTA126名の参加があり大変喜ばれました。

これこそ「ロータリーの目的」の内容に沿った職業奉仕ではないのでしょうか。

「追悼記念週間」について

1990年RIは毎年1月27日（ポール・ハリスの命日）を含む週を追悼記念週間（今年度は2017年1月22日～28日が該当）とし、物故ロータリアンの冥福を祈り生前の貢献を話し合う例会を設けてはどうか？ということでこの週間が設けられました。また、それぞれのクラブで趣のあるスタイルで例会を持つ事を推奨しています。





## 2016-17年度 第1回ガバナー補佐会議報告

地区副幹事 菅井龍一

2016年12月10日（土）16:00より、第1回ガバナー補佐会議が名鉄グランドホテルにおいて開催されました。

冒頭、服部ガバナーより挨拶があり、公式訪問の終了、WFFに対して多くの集客、地区大会に会員各位の多大なるご協力等について改めて御礼と感謝を述べられました。

引き続き、各分区のガバナー補佐（8名）による各クラブ訪問に対する感想、今後の活動についての報告、岩月地区幹事から下期の行事予定、各分区IMの確認等の報告、また、加藤事務長よりアトランタ国際大会へのより一層の会員参加の要請がありました。

その後、再び服部ガバナーより「下期課題及びアクションプラン」として、「日本ロータリー100周年について」、「NPO法人日本青少年交換委員会＝通称 RIJYEC を新たな法人化の承認について」と「My Rortary について」の更なる協力を要請され会議終了となりました。





## “ロータリーを語ろう”

東尾張分区 ガバナー補佐 古田嘉且

2016年11月20日（日）名鉄犬山ホテルにて、国際ロータリー第2760地区2016-2017年度東尾張分区インターシティミーティング（IM）を、江南ロータリークラブをホストクラブとして、服部良男ガバナー、神野重行ガバナーエレクトはじめ多くの特別出席者並びに、東尾張分区12RCの会員総勢482名の登録・参加を得て開催致しました。



IMの目的は、会員相互の親睦と面識を広め、ロータリー情報を伝えると共に、真のロータリアンを養成する場であるとされています。

そこで、IMテーマは『ロータリーを語ろう』。もう一度原点に立ち返り、皆で大いに、『ロータリーを語ろう』ではありませんか。

ロータリーが転換期を迎えている今、奉仕に対する解釈が大きく変化していく現状を見るにつけ、ポール・ハリスが創立し、日本人の感性に合致した真のロータリー運動は、何処へ行ってしまったのでしょうか。

そんな疑問に答えるべく、2012-2013年度国際ロータリー会長を務められた田中作次氏に、「世界のロータリーと奉仕」と題して基調講演をいただき、特別に質疑応答の時間を設けました。

特に、ロータリアンとしての精神性、「忍耐・寛容・謙虚さ」についての話は印象的であり、超我の奉仕の考え方が、如何に自分を変えてくれたのか、人生で一番大切なことは、人の役に立つことだと多くの教訓を含んだ講演をいただきました。

その後の懇親会では、分区内12RCの皆さんと和やかに意見交換。大いに親睦を深めることが出来ました。

各クラブの交流の中で、個性豊かな東尾張分区の特色をより輝かせる一助になれば、これに勝る喜びはありません。皆様のご指導、ご協力に深く感謝し、お礼申し上げます、IM開催の報告とさせていただきます。





## 地区青少年交換プログラム第4回オリエンテーション ROTEX主催カルチャーフェア 報告

地区青少年交換委員会 委員長 高木政義

青少年交換学生として2017年夏に派遣される候補生はすでに3回のオリエンテーションを受けています。2016年11月19日に第4回のオリエンテーションがガバナー事務所会議室で開催されました。オリエンテーションには候補生のみでなく父兄も出席し、候補生と同じ内容を学習します。テキストとして使用している「交換の手引き」の始まりは“ロータリークラブとは”です。ロータリー、青少年交換プログラムなど基礎的なことばかりでなく、危機管理関係も学習項目です。危機管理は青少年交換事業にとって従来から重要な課題となっています。最近の多発するテロは重大な関心事であり、父兄の方の心配事の一つとなっています。青少年交換は国際親善、相互理解を目指すプログラムであり語学留学プログラムではありませんが、情報交換手段の語学（基本の英語）の重要性は毎回のオリエンテーションで強調されています。

来日学生にとっては12月は特別な月です。大阪研修旅行があるからです。クリスマスパーティーもあります。大阪及び研修旅行についての説明、質疑応答で期待はどんどん大きくなっていくようでした。

オリエンテーション終了後に派遣候補生とその父兄は「カルチャーフェア」に参加しました。このイベントは帰国生で組織された青少年交換学友会（ROTEX）によるものです。派遣国7カ国（アメリカ、カナダ、フランス、スイス、フィンランド、ノルウェー、ブラジル）の魅力に来場者にアピールするものです。国ごとのテーブルで帰国生と来日学生が来訪者に色々な方法で帰国生は派遣国がそして来日学生は自国がいかに素晴らしいかを説明します。テーブルの上には写真集、菓子などがぎっしりです。インターアクトの学生も加わり会場は投票用紙を持った学生達で大にぎわいでした。候補生にとっては情報を得るチャンスでもあります。なごやかな雰囲気の中で真剣な顔つきでした。

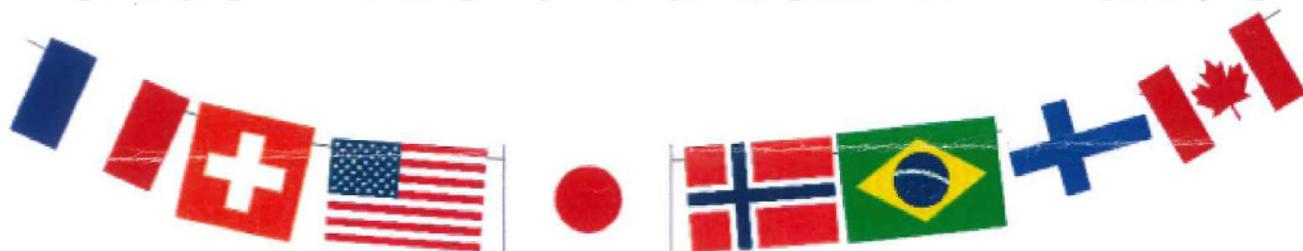




## ROTEX主催イベント カルチャーフェア



# 私たちが住んでいた国 世界7カ国の文化をご紹介します



1

チームは  
帰国生&留学生

一年間の思い出を語る帰国生  
自慢の母国を語る留学生

2

歌◎衣装◎食べ物◎

持ち込みはなんでもあり！  
パフォーマンスタイムも！？

3

投票で決まる  
ベストカルチャー賞

ご来場の方に投票用紙を  
お渡します。各項目いいなと  
おもったところに消き一票を。

4日時

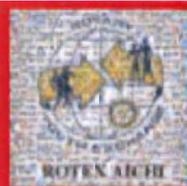
11月19日(土)  
17:00~19:00

5場所

名古屋市中区錦二丁目15番15号  
豊島ビル3階 ガバナー事務所

ROTEX史上初の試み！  
今回は関係者の皆様のみ  
ご招待致します。

メールもしくはFacebookで  
ご連絡ください！



ロータリー青少年交換を支援します  
第2760地区青少年交換学友会  
(ROTEX)

お問い合わせ

会長 畔柳拓実  
TEL 090-8003-1644  
Mail aichi.rotex.d2760@gmail.com



## 第6期RLI2760分科会研修パートIII報告

地区RLI実行委員会 委員長 関口宗男



第6期 RLI2760 分科会研修パートIIIが11月20日(日)、他地区からの参加者も含め、クラブ会長エレクトを受講対象者として、名鉄グランドホテルに於いて実施されました。服部良男ガバナーをはじめ、多数の地区役員の皆様にご臨席賜り、午前9:30に関口宗男委員長の「ロータリーの目的」についての解説で開会しました。

服部良男ガバナーからは、地区大会での3つのポイント、①ロータリー財団100周年のお祝い、②My Rotaryの登録・活用、③SNSを使用しての卓話について触れられ、「地区大会への出席のお礼と本日のパートIIIが素晴らしいセミナーになることを期待しています」とのご挨拶を頂いた。

神野重行ガバナーエレクトは「本日がRLIの最終日ですが、次年度の為に同期会長との横の連携をFace to Faceでとって頂きたい」とのご挨拶を頂いた。



村井總一郎ガバナーノミニーは「パートIIIも6セッションありますが、全てのセッションに於いて参加されている皆様方の協力が必要です。特に他人の発言に寛容になって頂き、しっかりと勉強して下さい」とご挨拶を頂いた。

10:00より1セッション50分間の分科会を6セッション同時進行し、昼の休憩時には、服部ガバナーのご要望で、公共イメージ向上委員会の池森由幸様の「My Rotaryの登録・活用について」の30分の卓話を拝聴し、午前・午後の分科会で、職業倫理、危機管理、国際奉仕、公共イメージと広報、規定審議会等について研修しました。

第6会議終了後に村井總一郎ガバナーノミニーより「他クラブのエレクトさんの考え方をどれだけ吸収出来たか、又この3日間でどれ程の情報を得られたかがRLIの本質だと思います。RLIに対して色々な評価があり、RLIのやり方については改良点が多々あると思いますが、皆様方の会長年度が準備万端、万事快調に進むよう願っています」と講評を頂いた。その後、受講者お一人お一人に修了証を授与して頂き、17:30に関口宗男RLI実行委員会委員長の挨拶で閉会后、懇親会に移り、次年度に関する話題に花が咲いた。

尚、本年度のパートI、II、IIIの全てを受講された受講者は46名でした。





## 第45回ロータリー研究会報告

豊田ロータリークラブ 実行委員長 横山真久



11月29日(火)から12月1日(木)の3日間にわたり第45回ロータリー研究会が名古屋(ウエスティンナゴヤキャッスル)で開催されました。例年は東京での開催とされていますが、本年は2760地区より初めて斎藤RI理事を排出ということもあり、名古屋で開催をする運びとなりました。私ども豊田ロータリークラブはホストクラブとして2年前の43回と昨年の44回ロータリー研究会に参加し準備を重ねてまいりました。当初はロータリー研究会の内容もあまり理解できていない状況でありましたが、前回開催された2720地区、玉名RC様、RI日本事務局様、かながわ湘南RCの柚木様等多くの皆様と2760地区のバスターガバナーの皆さまのご指導、ご協力を頂きながら本番を迎える運びとなりました。

第45回ロータリー研究会は29日のRI会長御夫妻歓迎晩餐会で幕を開けました。RI会長ジョンF. ジャーム会長はアメリカ合衆国テネシー州チャタヌーガ出身である事、そしてJazzが好きであるということからオープニングアトラクションは地元、愛知学院大学の学生で組織されたビッグバンドジャズのシンキングオールスターズとアカペラグループ、ビーインボイスによるコラボでテネシーワルツをはじめチャタヌーガチュウチュウなどジャズナンバーはRI会長御夫妻にもとても喜んで頂く事ができました。

本会議第一日目は3ゾーンより678名という過去にない多くの参加者を迎える中、斎藤RI理事の点鐘により始まり、ジョンF. ジャームRI会長の基調講演、RIからの報告等がなされました。2日間で4つのセッションでは財団100周年報告、日本のロータリー100周年に向けてのパネルディスカッション、規定審議会より見えるものと題し、転換期を迎えたこれからのロータリーについて議論が交わされました。本会議二日目は全国の素晴らしいロータリー活動の報告と名古屋大学、天野教授による特別記念講演が開催されました。ご婦人の皆さまにはパートナープログラムとして徳川美術館と名古屋城本丸御殿の見学を企画し、120名のご婦人の参加を賜り好評に終える事ができました。3日間にわたる研究会もオープンフォーラムで締めくくりとなり、研究会参加者の皆様からも大変好評との声をいただきましたことは、私ども豊田RCとしましても、ほっと胸をなでおろしたところでもあります。



最後に今回の研究会を終えて、多くの皆さまのご協力、特に2760地区実行委員会の皆様に対し心から感謝を申し上げ、ロータリー財団の創設者アーチCクランプの言葉を添えて報告とさせていただきます。

『自分のためだけに生きるのではなく

他者に奉仕する喜びのために 生きるべきです』



## 地区青少年交換プログラムINBOUND大阪研修

刈谷ロータリークラブ 委員 吉岡秀記

当地区に本年度はアメリカから3名、フランスから2名、カナダ、スイス、ノルウェー、フィンランド、ブラジルから各1名ずつ計10名の高校生が交換学生として来日してはや4ヶ月。

世界のロータリー交換プログラムでは、インバウンドの学生向けに各地区においてそれぞれ研修旅行を企画することになっている。当地区の青少年交換委員会は、8月の来日以降だ



いぶ日本での生活に慣れてきたインバウンドたちにディープなJAPANを体感させるべく“おおさか”に12月4日から2泊3日で引率した。

まずは“ミナミ”。心齋橋で人の波に洗われ、道頓堀のグリコサインに大歓声をあげ、本場たこ焼きに舌鼓を打ち、アメリカ村のサブカルチャーにテンション最高潮。通天閣でコテコテの大阪あきんど魂に仰天し、立ち食いそば屋や人で溢れている小さな飲食店が裏路地にひしめく下町浪速を散策。欲しい物を欲しいだけ自分で揚げて食べる串揚げをワイワイ騒いで楽しんだ。近代都市大阪の表からは分からない下町の庶民的な側面をたっぷり堪能した。翌日は一転、クリスマス色にきらめくUSJ。ヨーロッパからのインバウンドはユニバーサルスタジオに行った事が無く大好評。最終日は天下の大阪城。日本の歴史と文化を丁寧に学んだ一日。

インバウンドたちの日本語力は高まってきており、我々委員とのほとんどの会話が日本語で出来るようになって来た。出身国が異なる学生同士の会話が英語ではなく、日本語で行っている事さえある程。ロータリアンの皆さん、彼らを見かけた時には是非日本語で声を掛けてあげて下さい。また、彼らの出身地区と当地区が交換しアウトバウンド留学生として送り出している高校生からはレポートが毎月届く。ほとんどのアウトバウンドが現地語習得に日々努力しており苦戦中の子もいるが、スポーツなどを通して友情を深めているとの事。折り紙や料理などを披露する事で、現地のロータリアンとの交流も楽しんでいる様子。

インバウンド、アウトバウンドの学生たちがホストファミリー、学校、ホストクラブの皆様方の支援に支えられて2760地区の交換留学生活を送ることが出来ていることに、心から感謝致します。







## 米山奨学生学友合同忘年会報告

米山記念奨学委員会 委員長 金田英和

12月10日名古屋キャッスルプラザホテルにて恒例となっています、米山奨学生学友合同忘年会在開催されました。190名の参加をいただき盛大に開催することができました。米山記念奨学会選考委員長の江崎柳節パストガバナー、米山記念奨学会理事近藤雄亮パストガバナーはじめ、指導教員16名、名城ローターアクト11名、学友とその家族40名、奨学生38名、ロータリアン85名の参加をいただきました。

冒頭近藤雄亮理事からのご挨拶のあと、金田委員長、林学友会会長と挨拶が続き、江崎柳節パストガバナーの音頭で乾杯を行いました。楽しい雰囲気の中青山サンタが登場し、子供たちにサンタブーツが渡され大喜びです。奨学生、学友は民族衣装を着用していますので国際色豊かです。奨学生学友たちのパフォーマンスが続き、次は1分間スピーチです。奨学生、指導教員、カウンセラーと一緒に登壇し、米山奨学事業への感謝の言葉や、近況報告がされました。いよいよ終わりが近づいてきました。近藤理事、地区委員、ホテルからの食事券など60点余りの商品が準備され、大抽選会の始まりです。大いに盛り上がったことは言うまでもありません。最後に山田副委員長から閉会とお礼の挨拶がされ、全員の記念撮影で終了しました。14時から準備し、20時まで仕事していただいた地区委員の皆様、出席いただいたすべての皆様に心から感謝申し上げます。





## フィリピンへの職業研修チーム（VTT）派遣の報告

職業研修チーム委員長 福田哲三

去る12月10日から18日までRI3780地区（フィリピン・ケソン市）へ医療専門家チームを派遣して現地のケソン市立総合病院で腹腔鏡手術の技術指導を行ってきました。ロータリー財団のグローバル補助金を使った事業で、3年前に続いて2回目の研修でした。



前回同様にフィリピン政府から正式な医師免許（臨時）を取得し、実際に手術を行いながらの技術指導です。派遣メンバーは竹山廣光名古屋市長立大学大学院・消化器外科教授をチームリーダーとし、外科医4名・看護師1名・臨床工学技士1名の合計6名。毎日朝8時から夕方6時過ぎまでハードなスケジュールをこなしていただきました。合計15件の手術を行いながらの指導でした。また2日間開催したシンポジウムではライブ映像を使っただけの公開手術を行い、病院内外から集まった大勢の現地専門家の皆さんが派遣チームの技術を目の当たりにすることができました。

当委員会では地区事業ということもあり、毎回事前に現地に渡航して研修内容や研修場所について打ち合わせを行い、相手地区のガバナーはじめ地元ロータリアンたちとの密接な協力関係を構築してメンバーを派遣しています。また地区事業の象徴として毎





## フィリピンへの職業研修チーム（VTT）派遣の報告

年1月のSan Diegoでの国際協議会で両地区のガバナーエレクトにお会いしていただくのも恒例と



なっています。今回も服部ガバナーと3780地区Dwight Ramosガバナーには昨年1月にお会いしていただいています。さらに服部ガバナーには研修期間中の12月12日から16日まで現地入りしていただき、VTT事業の視察と3780地区ロータリアンたちとの交流にご尽力いただきました。

例えばケソン市立総合病院への訪問のほかに、Payatasでのゴミ処理施設視察と地元子供たちへのお米と

長靴、文房具の配布、San Mateoにおける住宅建設PJでの多目的ホール完成のテープカットと住民の皆さんとの交流、ケソン市内の身体障害者保護施設での交流とTV局のインタビュー取材等々。研修先の病院では入院している40名近くの子供たち一人一人にクリスマスプレゼントを手渡ししていただきました。またRamosガバナー主催の歓迎会をはじめ地元ロータリアンたちとの食事会では当地区オリジナルのR財団100周年記念タオルが飛び交う中、歌や踊りで大いに盛り上がりま



した。実は3780地区からは第2回WFFにPenny Policarpioパストガバナーが、第3回WFFでは6名のロータリアンたち、昨年の第4回では12名のロータリアンとその家族が参加してくれています。今後も両地区のロータリアン同志の交流が深まること期待します。

なお、今回のVTT派遣事業では服部ガバナーの他、中村公彦地区財団委員長、加藤浩一地区ポリオプラス委員長、上野補助金委員、内田泰潤徳ポリオプラス委員そして永井伸治VTT委員、鈴木宏治VTT委員の合計7名に現地入りしていただきました。当地でのご支援ご協力に感謝申し上



げます。

1月14日から22日まで3780地区からのVTT派遣メンバーを受け入れて名古屋市立大学病院でさらなる研修を行います。2760地区のロータリアンの皆様、引き続きVTT事業へのご支援をよろしくお願いいたします。



## 第1回地区内クラブ社会奉仕委員会報告

地区社会奉仕委員会 副委員長 杉浦文雄

2016年10月28日に開催されました地区社会奉仕委員長会議についてご報告申し上げます。  
年2回開催されます、この会議の1回目は各ロータリーの社会奉仕委員長、環境保全委員長、RCC委員長の皆様にお集まりいただき開催されます。

目的は今後6月まで社会奉仕活動を中心となってされます皆様に地区社会奉仕委員会が少しでも情報提供ができれば、を目的としております。

今回は1番目に環境保全活動として愛知県環境部自然環境課から職員の方を講師としてお招きし企業、団体等を巻き込んだ県内での環境保全活動の具体的な実例をご紹介いただきました。

2番目は社会奉仕活動の中で地震の続く国内で今後その対策も社会奉仕活動の中心になっていくだと社会奉仕委員会のなかで話しあわれたので愛知県防災局防災危機管理課から講師をお招きし愛知県の防災に関する状況をお聞きしました、熊本の震災からまだ時が経ってない状況でとても関心を持って聞かれた方々も多くおみえになりました。

3番目はRCCに関して三河安城ロータリーの皆様の具体的なRCC活動を発表していただき、今後、RCC活動をお考えのロータリーの皆様にお役に立てたと思います。

そして、最後にスペシャルゲストとして名古屋地区25RC社会奉仕、の活動の報告をいただきました、こちらの長年にわたる活動はとても参考になったかと思えます。

ご参加いただきました委員長の皆様本当にありがとうございました。





RI 日本事務局  
財 団 室  
NEWS

2017年1月号

発行日  
2016/12/26  
職業奉仕月間



## お知らせ

### 【2016-17年度ロータリー研究会開催】

11月28日から4日間、ロータリー研究会と、付随行事として、財団地域セミナーやメジャードナー午餐会などが行われました。本年は名古屋のウェスティンナゴヤキャッスルで開催され、日本全国からロータリアンが集まりました。

・ロータリー財団地域セミナー  
ロータリー財団地域コーディネーターの主催で、財団100周年を祝うRI会長の挨拶、ポリオ撲滅へのDDF寄贈に対する感謝状授与、ポリオ撲滅活動の現状やロータリー平和センター、公共イメージの認知度向上などの発表がありました。午後は、ロータリーの学友である国連職員や、職業研修チームなどの具体的事例が報告されました。他にも、ロータリーカード、財団100周年のパネルディスカッションなど、とても充実した1日となりました。



・メジャードナー午餐会  
メジャードナーやアーチ・クラフ・ソサエティ(AKS)のメンバーの皆様へ感謝の気持ちをあらわす午餐会が今年も華やかに行われました。本部で行っているAKSの入会式が今年も希望すれば研究会とあわせて自分の地域でできることとなり、地域入会式の第一号となった



田中徳兵衛様(第2770地区)にはRI会長から感謝状が贈られ、会場はあたたかい拍手につつまれました。「エバンストン本部での入会式ではなく日本での入会式を希望することもでき、こんなにあたたかく祝っていただける。皆さんもぜひAKSへ入会しましょう」との田中様からのスピーチに、一層会場も盛り上がりました。

### ・ロータリー研究会

11月30日、12月1日の2日間にわたり開催された理事主催のロータリー研究会では、RI会長の基調講演「人類に奉仕するロータリー」のほか、ロータリーの5カ年財務見通し計画、RI理事会、財団管理委員会の報告に加え、規定審議会、財団100周年の報告、国際大会の案内など数々の最新情報が共有されました。各セッションはより具体的で有意義な内容となるよう組まれており、2日目の午後にはノーベル物理学賞受賞 名古屋大学教授の天野浩氏のユーモアあふれる特別講演に熱心に耳を傾けるロータリアンの姿が見られました。

### RIレート

1月:\$1=¥116  
12月:\$1=¥106

### 寄付振込先:

三井住友銀行 赤羽支店(226)  
普通預金 3978101  
名義:公益財団法人ロータリー日本財団  
明細書送付先: [kifu@rotary.org](mailto:kifu@rotary.org)  
[寄付送金明細書](#)  
[送金明細書記入方法・寄付分類と認証](#)  
[寄付者の認証](#)

### 寄付状況

2016年11月末現在

基金種別	日本	世界
年次基金	\$ 7,686,342	\$ 44,648,797
恒久基金	\$ 1,017,752	\$ 8,540,590

### 寄付総額 世界上位3ヶ国

2016年12月22日現在

アメリカ	\$ 27,929,332
日本	\$ 10,106,044
韓国	\$ 9,401,234

### 日本の状況

冠名基金数 140

※地区、クラブが設立した冠名基金含む  
PHS会員数 659

### 目標(世界) 2016-17年度

- ・全体:3億ドル
- ・年次基金:1億5,000万ドル
- ・ポリオプラス基金(現金):3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金(DDF他):1,000万ドル
- ・恒久基金:2025年までに20億2,500万ドル
- ・ロータリー平和センター大口寄付推進計画:  
2017年6月30日までに、1億5,000万ドル

### 目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員を1名増やす

### 寄付目標入力:

[ロータリークラブ・セントラル](#)

## 【学友会シンポジウム 朝日新聞掲載とお詫び】

11月27日に東京で行われたロータリー財団100周年記念学友会シンポジウムについて12月24日の朝日新聞にて、大きく掲載されました。先月号の記事に主催者の記載がございましたが、このシンポジウムは、日本ロータリー学友会が主催したものです。謹んでお詫び申し上げます。

## 【地区委員会登録の締め切り】

2017-18年度の各地区委員会の登録はお済みですか。該当年度のガバナーがロータリーのウェブサイト「[My ROTARY](#)」から行います。締め切りは12月31日です。お済みではない地区は、なるべく早くご登録をお願いいたします。  
 ※12月31日以降も登録は可能ですが、ロータリーが作成する資料への掲載に間に合わない場合がございます。  
 ※地区が設置する委員会については「[地区を成功に導くリーダーシップ ガバナー編](#)」「[ロータリー財団委員会編](#)」もご参照ください。

## 【2015-16年度 年次報告】

英語版の年次報告が、ウェブサイト「My ROTARY」より、ダウンロード可能となりました。ご注文はロータリーのウェブサイト「My ROTARY」の「ロータリーショップ」にて承っております。印刷版や日本語版の発行は年明けとなる予定です。  
[2015-16年度年次報告\(英語\)](#)

## 寄付・認証

### 【確定申告用 領収証の発行について】

2016年7月から12月までのご寄付の確定申告用領収証は、1月末に発送、2月に各クラブに届く予定です。1月から6月までのご寄付分については7月末にクラブにお送りしております。送付内容は、下記の通りです。

①	確定申告用寄附金領収証についてのお願い	クラブへの送付状です。
②	寄附者の皆様へ	確定申告に関する説明書です。コピーして寄附者へお渡しください。
③	領収証一覧	発行された領収証の一覧です。クラブで保管してください。 ※領収証 No.の末尾に「G」と表記があるものは、クレジットカードでのご寄付です。銀行振込の分とは別に発行されます。
④	確定申告用寄附金領収証送付のご案内(領収証) 税額控除に係る証明書	表面：下部に確定申告用寄附金領収証が付いています。寄附者に原本をお渡しください。 裏面：当財団が税額控除対象の団体であることの証明書です。 ※領収証の日付は最後の寄付日となります。

## リソース

### <My ROTARY>

- [Rotary.org利用にあたってのリソース](#)
- [「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
- [ブランドリソースセンター](#)
- [ロータリーの日本語フェイスブック](#)
- [Rotary Voice ブログ](#)
- [財務報告](#)
- [組織規定](#)
- [管理委員会の決定](#)

### <資料>

- [2014-15年度年次報告](#)
- [2015-16年度年次報告\(英語\)](#)
- [2015年携帯用カード](#)
- [ロータリー財団参照ガイド](#)
- [地区ロータリー財団委員会要覧](#)
- [地区ロータリー財団セミナーの手引 \(zip\)](#)
- [寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)
- [ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」\(ppt\)](#)

### <寄付に関するレポート>

- <https://www.rotary.org/>からMy Rotaryにログインし、役職に応じてデータを閲覧できます。  
[クラブと地区の運営](#)
- ポリオプラスに関するレポート
  - クラブ認証概要レポート(CRS)
  - 月次寄付レポート(MCR)
  - 寄附者履歴レポート
  - バナーレポート
  - メジャードナー/アーチC.クランフ・ツサエティ/遺贈友の会レポートなど

2016-17年度  
 年次基金寄付ゼロクラブ状況  
 513クラブ  
 2016年12月26日現在、34地区中、年次基金へ寄付をしていないクラブ数です。

**【地区別 ポール・ハリス・ソサエティ(PHS) 会員数】**

地区別のPHS会員数をご報告いたします。現在までに659人の方にご入会いただきました。引き続きご支援をいただけますよう、宜しくお願いいたします。

地区	会員数	地区	会員数	地区	会員数
2500	6	2620	4	2740	5
2510	43	2630	22	2750	54
2520	0	2640	11	2760	10
2530	39	2650	29	2770	40
2540	4	2660	32	2780	22
2550	12	2670	5	2790	27
2560	16	2680	12	2800	1
2570	21	2690	60	2820	48
2580	11	2700	42	2830	13
2590	42	2710	6	2840	6
2600	7	2720	3	合計	659
2610	2	2730	4		

※2016年12月号の財団室NEWSで、2680地区を誤って2670地区と掲載してしまいました。誠に申し訳ございませんでした。

**【アトランタ国際大会寄付者行事】**

2017年6月13日(火)に、アーチ・クランフ・ソサエティ晩餐会と、メジャードナーレセプションが開催されます。国際大会にご登録済みの方には、順次招待状が郵送されます。寄付者イベントへの参加ご登録のページは、1月中に利用可能になる予定です。詳しくは[こちら](#)をご確認下さい。

リソース

＜資料＞

- [寄付者の認証](#)
- [税制上の優遇措置](#)
- [オンラインでの寄付](#)
- [認証ポイントについて](#)
- [認証ポイント使用申請書](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ パンフレット](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ入会フォーム](#)

ポリオ撲滅

[子供たちにポリオのない世界を](#)

[2016-17年度会長賞](#)

**地区財団活動資金 (DDF)の寄贈:**

ポリオにDDFを寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

- [2016-17年度DDF寄贈書式](#)
- [地区で利用可能なDDFの確認](#)

※ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブには、次年度に感謝状が贈られます。また、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に表彰状が贈られます。



**ポリオプラス**

**【野生株によるポリオ症例数】**

掲載サイト: [GPEIウェブサイト\(英語\)](#)

ポリオ	国	2016年1月1日 ~12月20日	2015年 (通年)	2014年 (通年)
常在国	パキスタン	19	54	306
	アフガニスタン	12	20	28
	ナイジェリア	4	0	6
常在国 以外	赤道ギニア	0	0	5
	イラク	0	0	2
	カメルーン	0	0	5
	シリア	0	0	1
	エチオピア	0	0	1
	ソマリア	0	0	5
	世界合計		35	74

**【寄付目標への進捗】**

歴史的な節目となるこの年度、ロータリー財団では、年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金への寄付の合計目標を3億ドルとしました。

詳細は[こちら](#)

**募金目標に向けた進捗**



## 補助金

### 【新しい補助金センター】

12月15日ロータリーの「補助金申請ツール」は、「補助金センター」となりました。補助金センターが開かない場合は、前のアクセス記録が残っている可能性があります。ページの再読み込みをお試しください。新しい補助金センターの詳細は、[補助金センターのご利用ガイド](#)をご覧ください。

#### 補助金センターの画面

①メニュー：画面上部に常に表示されます。

私の補助金には、地区補助金、グローバル補助金の順で表示されます。

ホーム	補助金の申請	私の補助金	実行アイテム	地区の参加資格認定
-----	--------	-------	--------	-----------

②ホーム：開くと表示される画面です。

補助金のライフサイクルなど簡単な説明が表示され、右側のリンクから資料のダウンロードもできます。

③グローバル補助金申請書：タブはステップに変わりました。

申請書を開くと、ステップはグレーですが、記入に従って青く変わります。はじめは順番に開かなければなりません、スキップして、後から戻ることもできます。一度開くと順番に関係なく開くことができます。

④をクリックすると説明が表示されます。補助金番号や状況は右側のウィンドウに表示されています。

申請書の削除も可能になりました。

## リンク

### ＜補助金＞

[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[重点分野の基本方針](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

[地域調査の方法](#)

[経済と地域社会の発展プロジェクト戦略](#)

[基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略](#)

[補助金を申請する](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

[グローバル補助金 研修計画](#)

[補助金による旅行](#)

[旅行禁止国のリスト](#)

### ＜連絡先＞

[補助金担当者一覧](#)

[重点分野担当マネージャーの連絡先](#)

[公式名簿](#)

[地区ロータリー財団委員長のリスト](#)

[地区補助金小委員会委員長のリスト](#)

[地区奨学金小委員会委員長のリスト](#)

[地区VTT小委員会委員長のリスト](#)

### ＜オンライン手順＞

[補助金センターのご利用ガイド](#)

### ＜資格認定＞

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

### ＜プロジェクトのヒント＞

[ロータリー奉仕コネクション](#)

[プロジェクトライフサイクル](#)

[プロジェクトの閲覧](#)

[ロータリーショーケース](#)

### ＜奨学金＞

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

**大きな変更点**

- ・銀行情報や承認など必要なアクションがある場合は、「私の補助金」ではなく、「実行アイテム」を開き、「①」のついたところをクリックします。
- ・ステップ1から10までの記入が完了し、11で確定すると、12の承認ができるようになります。ステップ11の完了前に承認することはできなくなりました。
- ・法的同意の承認もステップ12に含まれ、申請書提出時に行うことになりました。

**移行前に作成していた申請書について**

- ・承認が必要: 代表連絡担当者が承認していた場合は、ステップ11まで完了していますので、ステップ12で、法的同意を含む承認をそろえてご提出ください。
- ・提出済み: 法的同意の手続きについては、承認後に別途連絡があります。
- ・その他: 個別にご相談ください。11月16日にグローバル補助金の代表連絡担当者宛てに配信された「[新しい補助金センター: プロジェクト提唱者への影響について](#)」も説明があります。

**大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)**

大きなご支援を  
誠にありがとうございました

2016年11月28日～2016年12月26日 確認分			(敬称略)		
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2650	生駒	古森 淳一	2720	玉名	杉谷 卓紀 (遺贈)
2590	横浜西	湯川 孝則	2520	仙台東	高橋 實
2750	東京西	辰野 克彦	2710	徳山	石川 良興
2830	弘前西	成田 俊介	2780	相模原橋本	原 幹朗
2780	相模原橋本ロータリークラブ				
計	8名 1クラブ		※日付順		

注: オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

**<視聴覚資料>**

- ・[ウェビナー](#)
  - ・[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#)
  - ・[ブランドリソースセンターロータリーの動画ページ](#)
  - ・[ロータリーのビデオ](#) (日本語)
  - ・[VIMEO](#)で検索 ※こちらはロータリーのウェブサイトではありませんので検索語にRotaryを入れます。登録しなくても検索・視聴はできます。
- 検索例: Rotary VTT

**今後の予定**

1月15日 -21日	国際協議会(サンディエゴ)
2月23日	ロータリー創立記念日
3月27日 28日	会員基盤向上セミナー
6月10日 -14日	国際大会(アトランタ)

**国際ロータリー日本事務局財団室**

清水優季  
[Yuki.Shimizu@rotary.org](mailto:Yuki.Shimizu@rotary.org)  
山本律子  
[Ritsuko.Yamamoto@rotary.org](mailto:Ritsuko.Yamamoto@rotary.org)  
縄田 怜  
[Satoru.Nawata@rotary.org](mailto:Satoru.Nawata@rotary.org)  
望月彩乃  
[Ayano.Mochizuki@rotary.org](mailto:Ayano.Mochizuki@rotary.org)

〒108-0073  
東京都港区三田1-4-28  
三田国際ビル24階  
Tel: 03-5439-5805  
Fax: 03-5439-0405

**ロータリー財団100周年**



ロータリー財団は2016-17年度に100周年を迎えます。私たちの財団は、きれいな水の提供、疾病との闘い、平和の推進、基本的教育の提供、世界的なポリオ撲滅活動など、多くのプロジェクトを通じて人道奉仕の最前線に立ってきました。

- [100周年祝賀行事のアイデアとリソース\(WEB ページ\)](#)
- [財団100周年のロゴとガイドライン\(ZIP ファイル\)](#)
- [推進用ビデオ](#)
- [財団100周年の推進キット\(ZIP ファイル\)](#)
- [ロータリー財団の歴史\(WEB ページ\)](#)
- ロータリー財団100年誌

(ご注文は日本事務局業務推進・資料室  
[rijpnpi@rotary.org](mailto:rijpnpi@rotary.org) までご連絡ください。)



**2016年も、  
大変お世話になりました!**

日本事務局は、12月29日から1月3日まで、年末年始休業となります。新年は1月4日10時から始業いたします。

皆様にとってよき一年となりますように、心からお祈り申し上げます。

2017年も、どうぞよろしく  
お願いいたします。

# ロータリー財団 2016-17年度 11月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	年次基金 地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	その他の基金	恒久基金	合計寄付額	同時期 前年度比				
									年次基金	ポリオ プラス	その他の 基金	恒久基金	合計
2500	2,261	85,100.00	61.70	139,514.02	13,049.70	4,200.00	8,000.00	164,763.72	232.10%	93.03%	-	400.00%	216.40%
2510	2,536	237,115.00	67.76	171,838.26	17,761.60	0.00	2,000.00	191,599.86	167.62%	125.98%	-	-	164.30%
2520	2,264	47,450.00	64.87	146,868.11	17,095.33	0.00	2,000.00	165,963.44	201.94%	114.81%	-	4960.32%	189.33%
2530	2,371	135,970.00	47.96	113,702.29	26,380.90	0.00	19,274.51	159,357.70	185.79%	1026.87%	-	385.49%	231.73%
2540	1,122	53,195.00	26.61	29,856.29	3,612.05	0.00	6,500.00	39,968.34	109.09%	328.37%	0.00%	-	135.64%
2550	1,705	57,750.00	68.78	117,273.46	9,780.01	0.00	9,000.00	136,053.47	174.88%	284.47%	-	292.15%	184.91%
2560	2,094	133,479.00	103.47	216,669.42	17,062.42	1,050.00	5,078.43	239,860.27	198.48%	407.44%	-	78.13%	200.13%
2570	1,606	92,520.00	75.73	121,621.24	20,847.65	0.00	14,823.43	157,292.32	119.92%	104.00%	-	92.42%	114.39%
2580	3,017	373,690.00	111.97	337,799.51	45,107.67	117.64	46,593.28	429,618.10	164.25%	198.30%	-	285.28%	175.54%
2590	2,050	266,041.00	101.20	207,464.79	50,718.81	0.00	57,000.00	315,183.60	127.18%	91.05%	-	157.24%	123.56%
2600	1,957	239,863.00	117.13	229,217.63	38,313.38	0.00	15,177.10	282,708.11	194.84%	424.30%	-	120.74%	203.03%
2610	2,615	279,020.00	94.45	246,996.17	5,478.44	0.00	6,000.00	258,474.61	241.95%	508.22%	-	300.00%	245.79%
2620	2,954	277,807.00	90.04	265,985.26	23,419.35	0.00	41,029.80	330,434.41	130.69%	185.35%	0.00%	164.12%	136.43%
2630	3,075	390,820.00	87.39	268,714.17	21,359.79	1,250.00	16,600.00	307,923.96	176.26%	191.42%	125.00%	150.23%	175.30%
2640	1,865	40,500.00	72.56	135,333.48	9,941.34	0.00	6,402.45	151,677.27	81.86%	28.78%	-	16.51%	63.56%
2650	4,588	304,994.00	110.34	506,225.54	46,452.74	0.00	103,529.41	656,207.69	153.27%	91.29%	0.00%	116.22%	139.24%
2660	3,576	311,768.00	113.90	407,298.56	145,081.67	26,953.50	66,800.00	646,133.73	187.33%	230.30%	237.48%	228.39%	201.28%
2670	2,951	134,727.00	67.74	199,903.52	35,838.78	1,680.00	0.00	237,422.30	154.23%	122.57%	-	-	149.46%
2680	2,831	315,563.00	84.36	238,836.41	27,574.76	4,725.00	32,800.00	303,936.17	201.41%	185.55%	51.92%	3280.00%	211.74%
2690	3,050	310,230.00	87.73	267,580.24	117,023.52	5,250.00	15,002.00	404,855.76	131.85%	151.73%	-	176.49%	140.30%
2700	3,118	201,504.00	61.39	191,420.73	15,957.94	0.00	0.00	207,378.67	332.47%	65.08%	-	0.00%	249.54%
2710	3,282	328,750.00	87.00	285,534.72	54,557.96	0.00	62,841.17	402,933.85	171.11%	133.38%	-	266.28%	174.15%
2720	2,355	22,500.00	60.12	141,583.06	12,283.64	0.00	65,080.00	218,946.70	172.19%	236.66%	0.00%	498.96%	207.12%
2730	2,336	25,250.00	44.25	103,377.25	5,299.92	0.00	3,000.00	111,677.17	193.04%	200.69%	-	150.00%	191.91%
2740	2,206	144,522.00	41.40	91,326.95	15,965.82	0.00	7,000.00	114,292.77	159.70%	555.33%	-	115.07%	172.79%
2750	4,805	643,497.00	116.87	561,563.36	105,040.48	8,400.00	76,158.77	751,162.61	127.26%	141.16%	21.90%	146.60%	123.96%
2760	4,743	669,879.00	125.63	595,851.13	11,394.05	0.00	51,459.79	658,704.97	153.77%	63.85%	-	199.14%	152.76%
2770	2,554	233,338.00	140.38	358,542.56	85,365.13	16,800.40	121,433.33	582,141.42	125.34%	138.48%	559.38%	90.75%	120.15%
2780	2,308	382,845.00	113.47	261,884.74	47,218.79	2,100.00	44,205.82	355,409.35	268.65%	272.93%	-	122.79%	235.71%
2790	2,732	186,391.00	63.13	172,468.98	27,511.36	0.00	49,200.00	249,180.34	144.16%	237.09%	-	285.89%	167.85%
2800	1,622	57,300.00	76.99	124,882.01	4,330.11	0.00	7,500.00	136,712.12	141.97%	-	-	300.00%	151.12%
2820	1,939	241,950.00	114.02	221,092.31	33,734.34	0.00	43,700.00	298,526.65	210.32%	254.62%	-	194.83%	212.02%
2830	1,173	65,197.00	45.15	52,955.52	9,321.70	0.00	1,490.20	63,767.42	126.08%	100.50%	-	48.10%	117.27%
2840	2,058	205,280.00	75.39	155,160.72	29,250.48	0.00	11,072.12	195,483.32	181.90%	308.26%	-	98.77%	184.42%
日本	87,719	7,495,805.00	87.62	7,686,342.41	1,149,131.63	72,526.54	1,017,751.61	9,925,752.19	160.80%	153.77%	101.93%	156.03%	158.79%
世界	1,207,906	69,776,881.00	36.96	44,648,796.52	9,121,231.91	4,009,303.15	8,540,590.07	66,319,921.65	119.88%	120.50%	71.06%	128.23%	116.11%
日本の割合	7.32%	10.74%	-	17.22%	12.60%	1.81%	11.92%	14.97%					



# ハイライトよねやま 2017

2016年12月12日発行  
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

## 寄付金速報 — 年内のご送金はお早目に —

1月までの寄付金は前年同期と比べて2.9%減（普通寄付金2.7%増、特別寄付金5.5%減）、約2,040万円の減少となりました。依然、前年度比累計額は減少となっておりますが、11月のみの単月寄付額は2006年度以降11年間の中で最高額となりました。皆様からのご支援に心より御礼申し上げます。12月は例年、特別寄付金を最も多く納入いただいている月です。今年も残すところあと半月ほどとなりました。確定申告を予定されている方は**12月30日（金）までに着金**くださるようお願いいたします

## 全国学友会会長セミナー開催 — 地区を越えた連携へ —

国内の米山学友会会長を対象としたセミナーが11月26日、都内で開催され、全国33の学友会の代表者29人が参加しました。来賓の選考・学務委員の渡邊和良氏からの示唆に富んだごあいさつの後、奨学会からの実務説明があり、その後は、80分間のグループディスカッションが2回行われました。それぞれ「学友会の課題と解決策」と「これからの学友会」のテーマに沿って、各



学友会代表者が、運営上の課題・悩みやロータリアンとの連携、特色ある活動などについて事例を出し合い、活発な意見交換が行われました。午後からは、韓国学友会の全炳台会長もオブザーバーとしてディスカッションに参加し、懇親会では一人ずつ特技や趣味の話の披露して、盛り上がりを見せました。今回のセミナーを通じて、地区を越えた学友の輪が広がり、今後の情報共有・連携が進むことが期待されます。

## 2017年の年賀状は現役奨学生がデザイン

米山記念奨学会事務局では、評議員・理事・地区米山奨学委員長・他団体など、毎年約500枚の年賀状を送っています。今回は、第2760地区の現役奨学生で名古屋工業大学大学院修士課程にて工学を専攻するゲンシンコンさん（ベトナム/あまRC）が、年賀状のデザインをしてくださいました。



### シンコンさんからのメッセージ



米山奨学金の合格通知をいただき、他の奨学金を辞退してロータリー大家族の出会いを楽しみにしていました。そして素敵な方に出逢いました。年賀状では鶏の家族の暖かい愛情を表現し、ヒナの目とお父さんの目は幸せに見合っています。そして、お父さんとお母さんは子供と一緒に支えています。これは、僕の奨学生としての実感です。出逢いは本当に奇跡であり、その奇跡の元は愛であることをロータリアンから学びました。今言えることは、米山奨学生になってよかったです。皆さんの暖かさに包まれ幸せです。

## 韓国米山学友会が総会を開催—日本人留学生支援も開始—

11月19日、ソウル市内のホテルで韓国米山学友会の定期総会が開催され、学友約70人のほか、当会の小沢一彦理事長や第3650地区の朴虎君ガバナーはじめ韓国ロータリー関係者、台湾米山学友会・関西米山学友会役員など、約90人が参席する盛会となりました。

総会の第一部では、全炳台韓国学友会会長のあいさつや来賓からの祝辞に続き、ソウル国際大会を含む一年間の活動報告、今後の事業計画の報告などが行われました。第二部では、韓国学友会が5月から支援を始めた在韓日本人留学生2人への



学友会が支援する日本人留学生もあいさつ

奨学金授与式が行われ、その後は和やかな懇親会で交流を深めました。参加者からは、「学友会を通じて、米山との絆が繋がってうれしい」「多くの人から支援を得て、学友会が発展していけると感じた」「最近では若い学友たちが積極的に参加し、学友会の雰囲気が活気に満ちている。今後帰国する学友も、ぜひ一緒に活躍してほしい」などの声が聞かれました。今後はさらに会員を増やし、役員が交代しても継続できるよう組織のシステム化を図り、会員同士の連携・連帯を強めていく方針を掲げています。(取材協力:韓国米山学友会広報委員会)

## 「奨学生体験発表会」と母国料理で感謝— 第2530地区 —



11月23日、第2530地区米山学友会が主催する「奨学生体験発表会」が郡山市内で開かれ、奨学生と学友20人のほか、当会常務理事の武田和夫氏、よねやま親善大使の金福漢さん、同地区佐久間英一ガバナーをはじめロータリアンら総勢約70人が出席しました。

奨学生は各自学びの成果や、故郷の紹介、将来の夢など思い思いのテーマで発表、ロータリアンは興味深そうに耳を傾けました。また、よねやま親善大使の金福漢さんは、自身が経営する福祉施設で

作ったさまざまな絹糸を見せながら、「同じ絹糸でも、製法によって見た目も手触りも全く違う。人間もこれと同じで、互いの国籍、肩書などでその人を判断することなく、実際に触れ合うことを大切にしてほしい」と、語りました。

この日は朝早くから、奨学生・学友のほか、チンタカ・クマール会長の教え子のみなさんが協力して母国の手料理を準備しており、作りたてのフォー（ベトナム）、水餃子（中国）、ホーショール（モンゴル）、キリバット（スリランカ）などがテーブルいっぱいになるまわれ、全員で舌鼓を打ちました。



### 申告用領収書は来年1月にお送りします

ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は**税制優遇**を受けることができ、「**税額控除**」か「**所得控除**」いずれか**有利な方式を選択**できます。今年1~12月に寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12月30日(金) 当会着金分までが対象**です。

米山記念奨学会事務局は、**12月28日(水)~1月5日(木)**の間休業させていただきます。**来年は1月6日(金)より通常業務**となります。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F  
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : [highlight@rotary-yoneyama.or.jp](mailto:highlight@rotary-yoneyama.or.jp)  
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>  
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)

## 2016年度 前3カ月の動き

通刊27号の表記で前々月末、前月末、今月末としていましたが、見づらいとのご指摘がありましたので、月次を明らかに致しました。

11月31日現在の収支計算

		9月末累計	10月末実績	11月末実績
前月繰越金		475,137,293	472,282,061	468,781,388
収入の部	支援金	3,556,837	3,070,336	2,933,155
	雑収入	0	0	0
収入合計		478,694,130	475,352,397	471,714,543
支出の部	奨学金	6,400,000	6,550,000	6,550,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	12,069	21,009	12,050
	手数料	0	0	0
	消耗品費	0	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	0	0
	雑費	0	0	0
支出合計		6,142,069	6,571,009	6,562,050
次月繰越金		472,282,061	468,781,388	465,152,493

## 10月度地区別実績

2550 地区	1 件	55,595 円	2640 地区	1 件	50,000 円
2570 地区	10 件	1,722,395 円	2720 地区	1 件	61,363 円
2580 地区	6 件	776,652 円	2760 地区	1 件	61,000 円
2610 地区	1 件	158,150 円	2820 地区	1 件	48,000 円

※地区、クラブ、支援者名はホームページをご覧ください

## 奨学生の状況(単位：人数)

年度	現在	人数	前期継続	新規	復学	退学	休学	留年	卒業	次期継続
131	131	131	128	3	0	0	0	0	0	—

前期からの継続者が128名、新規給付者3名、退学者が1名です。

11月30日現在の支給者は131名となっています。

※退学すると連絡してきた学生1名が、退学をやめ、学業を継続したいとの要望があり、在学証明書の提出で在学を確認しましたので給付を再会しました。

文責：委員長/地葉新司/2010-2011PG/潟上RC)

2016/12/07



### ■ 2016年規定審議会とロータリーの戦略計画

2016年の規定審議会では、今までになくロータリークラブの自主性と責任が問われることになりました。各クラブの運営方法、特に例会のあり方を真剣に協議しなければなりません。それこそがクラブの戦略計画です。今の自分のクラブの良い点、悪い点をしっかり検証し、3年後、5年後、10年後のクラブの姿を描いて計画します。それに従って毎年の計画がなされ実行され、毎年の検証も必要です。この戦略計画は、クラブ協議会を通じて、会員全員が共有しなければなりません。また、今回改正されたことを地区や分区・班・グループで統一見解を出して欲しいとの意見もあります。しかし、今度の規定審議会で決まったことは、各クラブの自主性と責任です。横並びの方が楽ではありますが、会員全員で考え話し合うことを選びたいものです。当然、今までのクラブの運営方法を必ず変えなければならないと言うわけではありません。

### ■ クラブの細則の改正

いうまでもなく、規定審議会が開催された次の年度には、決まったことをクラブの細則に反映させなければなりません。推奨ロータリークラブ細則を採用しているクラブにおかれましては、クラブの細則は、クラブの例会で改正します。10日前に会員に書面で通知し、定足数を満たした例会で3分の2が賛成することが必要です。また、国際ロータリー定款・細則、ロータリー章典と矛盾してはいけません。

### ■ クラブ数 会員数

Zone 1	830	28,777
Zone 2	651	28,204
Zone 3	793	33,019
合計	2,274	90,000

### ■ BOX登録件数

182件

2016年12月6日現在のClub Centralのデータです。



ジョン・F・ジャー姆RI会長ご夫妻  
斎藤直美RI理事ご夫妻  
名古屋ロータリー研究会  
2016年11月29日

ロータリー研究会とは、ゾーン単位で開催され(日本は3つのゾーン合同)国際ロータリーの現、次期、元役員に国際ロータリーとロータリー財団の最新の情報を提供し、親睦と研修の機会を提供する会です。



2016年7月9日(土)大阪にて、第3ゾーンロータリー戦略計画推進セミナーを開催し、105名の登録をいただきました。開会式では、斎藤理事のご挨拶をいただき、第3ゾーンの3部門、ロータリーコーディネーターとロータリー公共イメージコーディネーターとロータリー財団地域コーディネーターがそれぞれ趣旨説明し、杉谷直前理事の講演をいただきました。そして、部門ごとのグループ討議で地区の情報交換があり、財団部門では、第2730地区のグローバル補助金の事例発表がありました。グローバル補助金の使い方が難しく、それぞれの地区のロータリー財団委員会には、参考事例になったようです。その後の、杉谷直前理事ご逝去は、残念でありました。

第3ゾーン ロータリーコーディネーター 安満 良明



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

- ◎「ロータリーの心」 常盤太助／ロータリーの心／1996／5p
- ◎「クラブ奉仕論(例会出席の意義)」 梶浦暁一／ロータリーってなんだろう／2012／2p
- ◎「ロータリーの両輪」 櫻木英一郎／D.2790／2016／2p
- ◎「親睦と奉仕」 鈴江悦郎／D.2800／2016／1p
- ◎「奉仕と親睦がロータリーの両輪 そして、それを結びつけるのが寛容の精神」 刀根荘兵衛／D.2650／2016／2p
- ◎「日本の職業奉仕と世界の職業奉仕は違うの？」 刀根荘兵衛／D.2650／2016／3p
- ◎「財団の第2世紀(1)(2)」 久野 薫／D.2680／2016／4p
- ◎「職分倫理と家族的親和」 長瀬富郎／国際ロータリー月報／1939／2p
- ◎「国際ロータリー大会に提出されし米山梅吉氏のメッセージ」 /国際ロータリー月報／1939／3p

上記申込先:ロータリー文庫

**ロータリー文庫**

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL／(03)3433-6456 FAX／(03)3459-7506  
 開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

## 米山梅吉記念館便り

### シリーズ⑤ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、8年間アメリカで学び、日本の教養を少しも失わず、洗練されて帰って来た”日本の紳士”でした。『米山梅吉伝』の高木隆吉氏「恩顧を偲びて」には、三井銀行時代の思い出として『米山先生は、容姿端麗常時一寸の隙もない整然とした服装をしておられ、博識篤厚の君子人で、最も米国の事情に精通した文化人であられた。実業家というよりは世情に通じ、最ももの判りのよい教育家のようであった』と。また桂三さんとの渡米のお世話をした様子も『ホテルで先生はベッドに這入られると必ずノートに和歌を沢山書きとめられておられるのを見た』とも書かれています。



米山梅吉40歳ころ。長男東一郎と共に(青山学院初等部提供)

### 米山梅吉 関連図書 の紹介

文庫判  
谷内宏文著  
本文369ページ  
890円



点描 米山梅吉 新風舎刊  
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の好著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱い中です。

**米山梅吉記念館へのご来館歓迎**  
クラブの移動例会、個人でのご来館歓迎。日本のロータリー創設者米山梅吉の生涯、奉仕活動、社会貢献や根幹にあるロータリー精神を、学芸員の解説でより深く知ることができます。

### 米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

### 公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町土土狩346-1  
 TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101  
 URL <http://yoneyama-umekichi.jp>  
 Email:yumh@ai.tnc.ne.jp

〔開館時間〕午前10時～午後4時  
 〔休館日〕月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)





# 会員数及び出席報告 (2016年11月末)

クラブ名	会員数			当月女性	入会		退会		例数	11月出席率
	2016年7月1日	2016年7/1女性	2016年11月末日		11月	累計	11月	累計		
南尾張分区分										
半田	61	4	62	4	0	1	0	0	3	100.00%
常滑	41	0	41	0	0	0	0	0	4	93.72%
東海	57	3	59	3	0	2	0	0	4	96.43%
東知多	23	1	23	1	1	1	0	1	3	90.97%
半田南	33	1	34	1	0	1	0	0	5	98.00%
知多	24	1	24	1	0	0	0	0	3	87.30%
大府	19	0	21	0	1	2	0	0	4	73.46%
7RC	258	10	264	10	2	7	0	1		91.41%
西尾張分区分										
一宮	102	2	103	2	0	4	1	3	3	97.00%
津島	66	4	66	4	0	1	0	1	4	96.66%
尾西	21	1	22	1	0	1	0	0	4	92.05%
一宮北	39	3	39	3	0	0	0	0	4	87.51%
稲沢	46	1	48	1	0	3	1	1	3	82.20%
あま	78	1	77	1	0	1	1	2	3	100.00%
名古屋清須	32	2	32	2	0	0	0	0	3	87.65%
尾張中央	30	0	30	0	0	0	0	0	4	94.92%
一宮中央	43	6	45	6	1	2	0	0	4	92.06%
9RC	457	20	462	20	1	12	3	7		92.23%
東尾張分区分										
瀬戸	60	4	60	4	0	1	1	1	4	100.00%
犬山	60	0	60	0	0	1	0	1	5	100.00%
江南	50	0	49	0	0	0	0	1	3	94.73%
小牧	30	2	34	2	0	4	0	0	5	91.98%
春日井	61	2	61	2	0	0	0	0	4	98.36%
尾張旭	20	1	21	2	0	1	0	0	4	95.24%
名古屋空港	50	1	53	1	0	3	0	0	4	96.19%
瀬戸北	56	7	57	7	0	1	0	0	4	100.00%
岩倉	13	1	12	1	0	0	0	1	5	93.33%
名古屋城北	25	4	25	4	0	0	0	0	4	98.68%
愛知長久手	19	5	20	6	0	1	0	0	4	96.25%
愛知-エクラブ	22	5	23	5	0	1	0	0	5	79.13%
12RC	466	32	475	34	0	13	1	4		95.32%
西名古屋分区分										
名古屋	176	0	187	0	3	13	0	2	5	87.83%
名古屋西	100	0	103	0	0	5	0	2	3	84.08%
名古屋南	110	0	113	0	0	3	0	0	4	97.70%
名古屋みなと	69	0	69	0	0	1	0	1	3	100.00%
名古屋東南	79	7	82	7	0	3	0	0	4	83.01%
名古屋中	132	0	134	0	0	2	0	0	4	99.59%
名古屋瑞穂	65	0	65	0	1	2	0	2	3	97.62%
名古屋大須	54	4	58	5	0	5	0	1	3	95.29%
名古屋栄	86	0	90	0	0	5	1	1	4	92.84%
名古屋名南	55	9	55	9	0	0	0	0	4	85.78%
名古屋名駅	70	6	78	6	0	9	0	1	4	99.65%
名古屋丸の内	45	6	47	6	0	2	0	0	3	95.42%
中部名古屋みらい	20	6	22	7	0	2	0	0	2	80.56%
13RC	1,061	38	1,103	40	4	52	1	10		92.26%

クラブ名	会員数			当月女性	入会		退会		例数	11月出席率
	2016年7月1日	2016年7/1女性	2016年11月末日		11月	累計	11月	累計		
東名古屋分区分										
名古屋北	102	0	107	0	0	7	1	2	4	99.12%
名古屋東	89	0	92	0	0	4	0	1	4	86.83%
名古屋守山	34	3	39	5	1	5	0	0	4	95.41%
名古屋和合	103	0	104	0	0	1	0	0	4	85.42%
名古屋名東	62	11	62	11	0	0	0	0	5	95.13%
名古屋名北	36	5	36	5	0	0	0	0	4	95.73%
名古屋千種	35	2	36	2	0	2	0	1	5	95.64%
名古屋昭和	54	4	54	4	0	0	0	0	4	100.00%
名古屋錦	28	9	30	10	0	2	0	0	4	84.97%
名古屋東山	33	6	33	6	0	0	0	0	3	88.28%
名古屋葵	20	0	20	0	0	0	0	0	3	70.00%
名古屋アイリス	37	14	38	15	0	1	0	0	4	85.53%
12RC	633	54	651	58	1	22	1	4		90.17%
東三河分区分										
豊橋	110	2	111	2	1	3	0	2	3	89.98%
蒲郡	57	0	61	0	0	5	0	1	4	90.35%
豊橋北	64	4	68	4	3	4	0	0	5	93.95%
豊川	74	1	72	1	0	0	0	2	4	91.83%
田原	43	1	43	1	0	0	0	0	3	98.41%
豊橋南	57	0	59	0	0	2	0	0	4	94.60%
新城	49	2	49	2	0	1	0	1	4	80.49%
渥美	31	0	36	0	0	5	0	0	4	85.29%
豊川宝飯	62	2	62	2	0	0	0	0	5	92.13%
豊橋ゴールデン	64	2	63	2	0	0	1	1	4	93.99%
豊橋フィック	47	1	47	2	0	1	1	1	5	82.89%
豊橋東	44	1	44	1	0	0	0	0	4	87.14%
12RC	702	16	715	17	4	21	2	8		90.09%
西三河分区分										
岡崎	87	3	92	4	0	5	0	0	4	100.00%
豊田	96	0	100	0	0	6	0	2	3	99.28%
岡崎南	89	2	90	2	0	2	0	1	5	100.00%
豊田西	94	0	99	0	0	6	0	1	3	100.00%
岡崎東	55	1	56	1	0	1	0	0	3	100.00%
豊田東	78	0	78	0	0	0	0	0	4	96.39%
岡崎城南	65	0	66	0	0	1	0	0	5	91.99%
豊田三好	20	0	21	0	0	1	0	0	4	92.68%
豊田中	49	8	53	9	0	4	0	0	4	97.02%
9RC	633	14	655	16	0	26	0	4		97.48%
西三河分区分										
刈谷	92	6	95	6	0	4	0	1	4	100.00%
安城	58	6	56	6	0	0	0	2	4	89.02%
西尾	76	1	75	1	0	1	0	2	5	99.10%
碧南	71	4	70	4	1	1	0	2	4	100.00%
西尾一色	28	0	28	0	0	0	0	0	3	100.00%
高浜	32	2	31	2	0	0	0	1	5	100.00%
知立	61	0	62	0	0	2	0	1	3	100.00%
西尾KIRARA	56	1	56	1	0	1	1	1	4	100.00%
三河安城	61	6	63	6	0	2	0	0	4	97.52%
9RC	535	26	536	26	1	11	1	10		98.40%

	クラブ	平均
平均出席率	83	93.42%

地区内クラブ数 83RC	7月1日会員数	4,745名 内女性 211名	増加会員数 (累計)	164名
	11月末会員数	4,861名 内女性 221名	減少会員数 (累計)	48名
	当月平均出席率	93.42%	差引純増会員数 (累計)	116名

11月	入会	退会	純増
	13名	9名	4名



国際ロータリー 第2760地区  
ガバナー 服部 良男



〒460-0003  
名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階

ガバナー事務所

TEL : 052-203-2760 FAX : 052-201-1670  
E-mail : governor16-17@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL : 052-201-2760 FAX : 052-201-1670  
E-mail : governor17-18@rotary2760.org

ロータリー財団

TEL : 052-211-2760 FAX : 052-211-0230  
E-mail : fbranch@rotary2760.org

米山記念奨学・青少年交換

TEL : 052-228-0808 FAX : 052-211-0230  
E-mail : ybranch@rotary2760.org (米山記念奨学)  
yebranch@rotary2760.org (青少年交換)